

（記入例1）

令和8年〇月〇日

（あて先）小松市長

団体名 〇〇町町内会

代表者 会長 〇〇 〇〇 印

## 助成希望申請書

（令和9年度 一般コミュニティ 助成事業）

下記のとおり標記に関する事業を行いたいので、申請書を提出します。

### 記

1. 事業内容（事業計画内容添付）

和太鼓の整備

2. 助成を必要とする理由

当町では〇〇年から〇〇会が結成され、太鼓を中心とした伝統芸能が受け継がれており、祭りや学校行事などのコミュニティ活動を活発に行っている。

現在、使用の桶胴や長胴太鼓の皮が薄くなり破れかけており、胴も傷みが激しく肝心の音が響かなくなっているなど老朽化している。

また、当会のメンバーの数も増え、限られた時間で太鼓の練習をするための太鼓が足りなくなっている。

そのため太鼓が必要であるので、備品として助成を申請するもの。

3. 助成希望額 2,500,000 円（10万円単位）

4. 事業費総額 2,579,850 円

※内訳

（1）助成金 2,500,000 円

（2）団体負担 79,850 円

5. 連絡責任者

住所	小松市〇〇町〇〇番地	氏名	〇〇 〇〇
TEL	〇〇-〇〇〇〇	FAX	〇〇-〇〇〇〇

（記入例2）

令和8年〇月〇日

（あて先）小 松 市 長

団体名 〇〇町々内会

代表者 会長 〇〇 〇〇 印

## 助成希望申請書

（令和9年度 コミュニティセンター 助成事業）

下記のとおり標記に関する事業を行いたいので、申請書を提出します。

### 記

1. 事業内容（事業計画内容添付）

〇〇公民館新築工事

2. 助成を必要とする理由

〇〇公民館は〇〇年前に建築されたもので、現在、老朽化による損傷が激しく、毎年補修を行いながら維持している。

〇〇年から町民の総意で新築するために積立を行っており、来年には団体負担額に達する予定である。そこで、ぜひ来年度にはコミュニティ活動の場である公民館を新たに建設したく申請するものである。土地については現在の場所を予定。

3. 助成希望額 15,000,000 円（10万円単位）

4. 事業費総額 23,500,000 円

※内訳

（1）助成金 15,000,000 円

（2）団体負担 8,500,000 円

5. 連絡責任者

住所	小松市〇〇町〇〇番地	氏名	〇〇 〇〇
TEL	〇〇-〇〇〇〇	FAX	〇〇-〇〇〇〇